

4章

PALROを正しく使おう

この章では、PALRO を安定して動かすために必要な情報や、PALRO を取り扱う上で役に立つ情報について説明しています。

4-1 バッテリーパックの充電状態を確認する

バッテリーパックの充電状態の確認方法について説明します。

バッテリーパックの充電の状態は、PALROを稼動状態にすると、コンディションランプの色や点灯パターンで確認できます。

→ 詳しくは、『6-4 PALROの状態を知ろう』の『PALROの状態を調べる』を参照してください。



4-2 バッテリーパックを充電する

PALRO のバッテリーパックを充電する方法について説明します。

NOTE

- PALRO は、停止状態もしくは稼動状態のときに充電することができます。
 - PALRO の電源の状態については、『2-1 PALRO の電源の状態について』の『PALRO の電源の状態』を参照してください。
- 稼動状態の PALRO のバッテリーの充電状況は、お腹のコンディションランプで確認できます。PALRO のバッテリーの充電中は、コンディションランプがオレンジに点灯します。
 - 詳しくは、『6-4 PALRO の状態を知ろう』の『PALRO の状態を調べる』を参照してください。

リラックスチェアにカプラーを取りつけて充電する

リラックスチェアにマグネット式 DC プラグカプラーを取りつけている場合、PALRO をリラックスチェアに座らせると、PALRO は充電されます。



マグネット式 DC
プラグカプラー

PALROにケーブルを取りつけて充電する

マグネット式 DC プラグカプラーを直接 PALRO のマグネット式 DC ジャックに取り付けると、PALRO は充電されます。



マグネット式 DC
プラグカプラー

4-3 PALROが安定する座りかたについて

PALRO の基本姿勢には、リラックスチェアに座った状態と、リラックスポジションの状態の 2 つがあります。

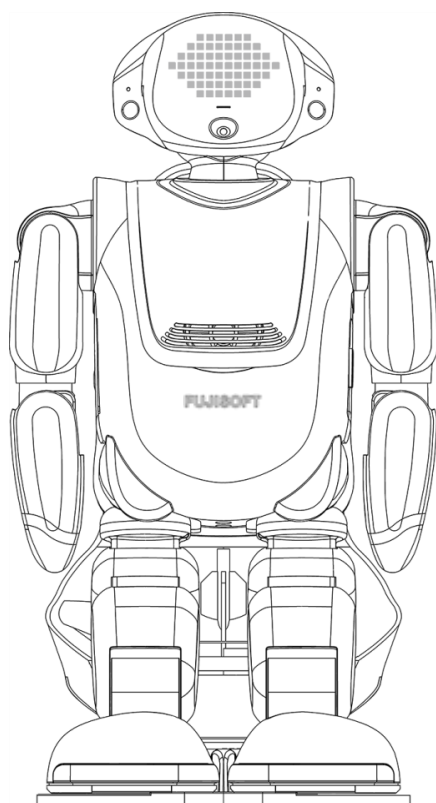
PALROをリラックスチェアに座らせる

PALRO をリラックスチェアに座らせた状態は、省電力のために下半身のアクチュエーターが停止しており、PALRO が最も安定している状態です。

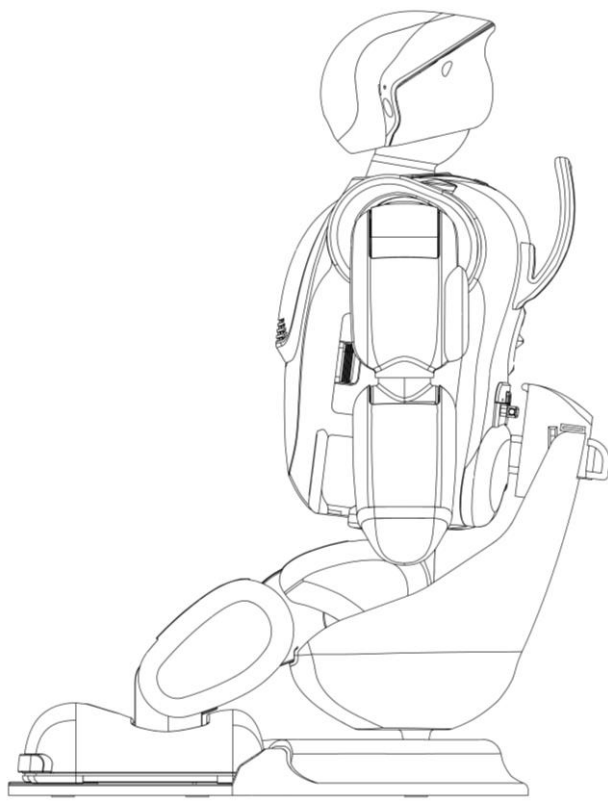


- リラックスチェアは、水平でなめらかな場所に設置してください。また、転落や転倒を防ぐため、リラックスチェアを机の端に置くのは避け、リラックスチェアの周り約 30cm 四方には障害物を置かないでください。
- PALRO はリラックスチェアに固定されません。

前から見たところ



横から見たところ



稼動状態でリラックスチェアに座らせる

PALRO が稼動状態の場合、以下の手順でリラックスチェアに座らせることができます。

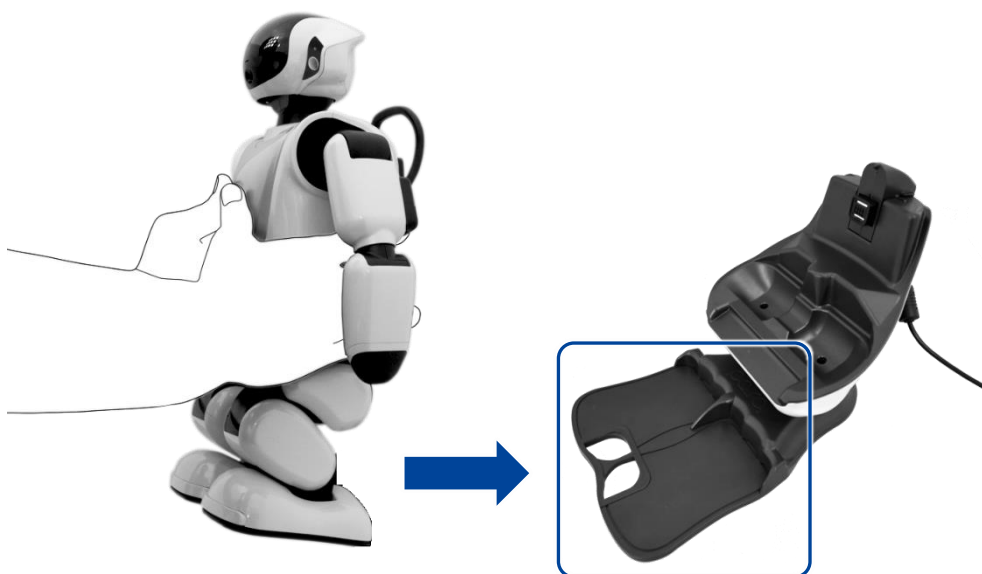
確認

- ✓ リラックスチェアにマグネット式 DC プラグカプラーは取り付けられていますか？

→ 取り付け方法については、『2-4 PALRO を起動する準備をする』を参照してください。

Step

1. PALRO を両手で持ち上げ、リラックスチェアの足置き場に PALRO の足裏をあわせて置きます。



- PALRO が自動的に立ち上がり、リラックスチェアに座ります。



■ 停止状態または電源オフ状態でリラックスチェアに座らせる

PALRO が停止状態、電源オフ状態の場合、以下の手順でリラックスチェアに座らせることができます。

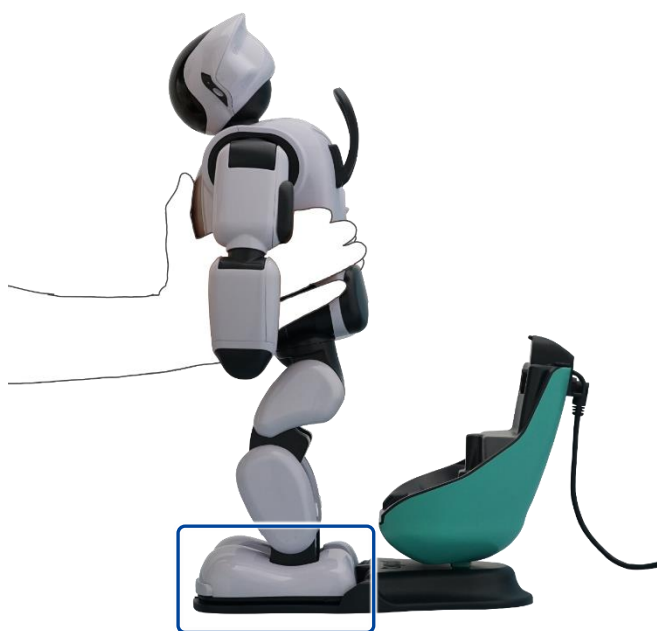
確認

✓ リラックスチェアにマグネット式 DC プラグカプラーは取り付けられていますか？

→ 取り付け方法については、『2-4 PALRO を起動する準備をする』を参照してください。

Step

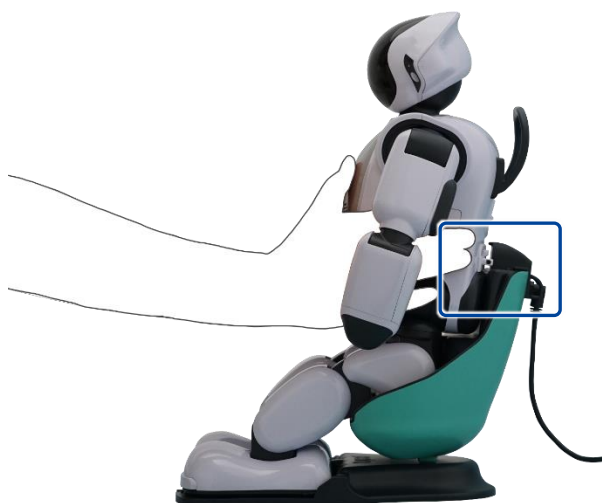
1. PALRO を両手で持ち、足裏をリラックスチェアの足置き場に合わせて置きます。



2. PALRO の膝裏がリラクステアにしっかり着くように座させます。



3. PALRO のマグネット式 DC ジャックとマグネット式 DC プラグカプラーを接続します。



PALRO の足裏や膝の裏が浮かないように座らせてください。

リラックスポジションにする

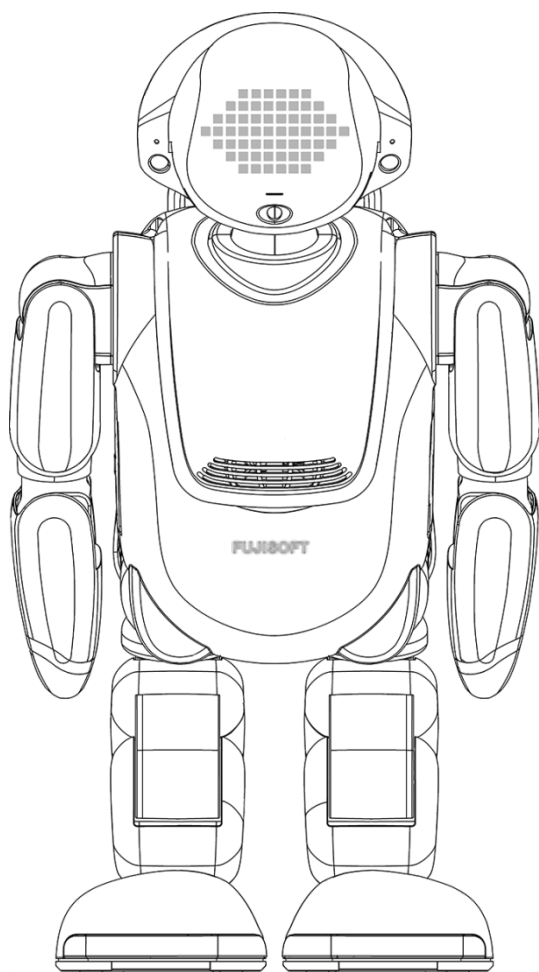
リラックスポジションとは、省電力のために下半身のアクチュエーターを停止した状態で、PALRO が安定している基本的な姿勢です。



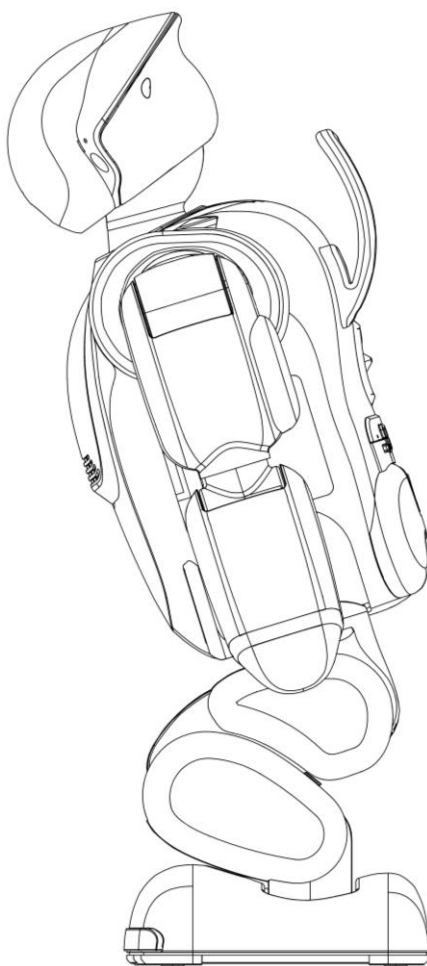
- PALRO は、水平でなめらかな場所にリラックスポジションにして設置してください。また、転落や転倒を防ぐため、PALRO を机の端に置くのは避け、PALRO の周り約 30cm 四方には障害物を置かないでください。
- PALRO Fwappar で「歩行の許可」を「歩いてよい」に設定されていると、リラックスポジションで AC アダプターが接続されていないと、PALRO は自ら歩き回ります。PALRO の転倒や落下による故障の原因となるため、周囲には歩行の障害となるようなものを置かないでください。また、落下の危険がある場所には、絶対に置かず、必ず手の届くところで使用してください。
 - ➔ 歩かせたくない場合は、『コミュニケーションロボット PALRO ギフトパッケージ 利用者向け 取扱説明書【応用編】』の『2-6 PALRO のやくそくごとを設定する』を参照してください。

以下のように、PALRO のひざを曲げて、前に傾けるように座らせてください。

前から見たところ

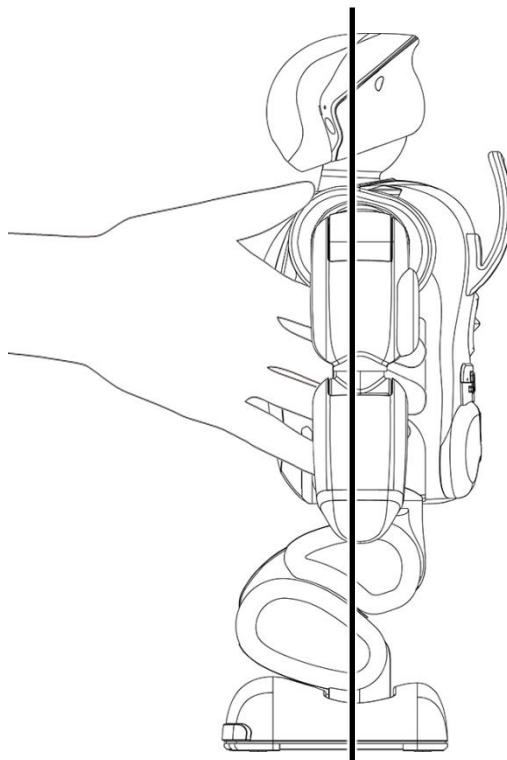
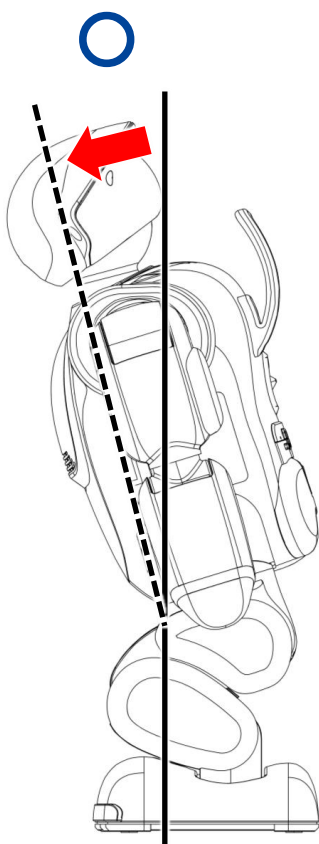


横から見たところ





PALRO をリラックスポジションにするときは、PALRO を前に傾けてください。背中が床に対して垂直な状態で手を放すと、後方に倒れるおそれがあります。



- PALRO が稼動状態の場合、足が左右にわずかに傾いていたりするときに、PALRO は可能な限り正しいリラックスポジションに自動的に調整します。

→ 稼動状態については、『2-1 PALRO の電源の状態について』の『PALRO の電源の状態』を参照してください。